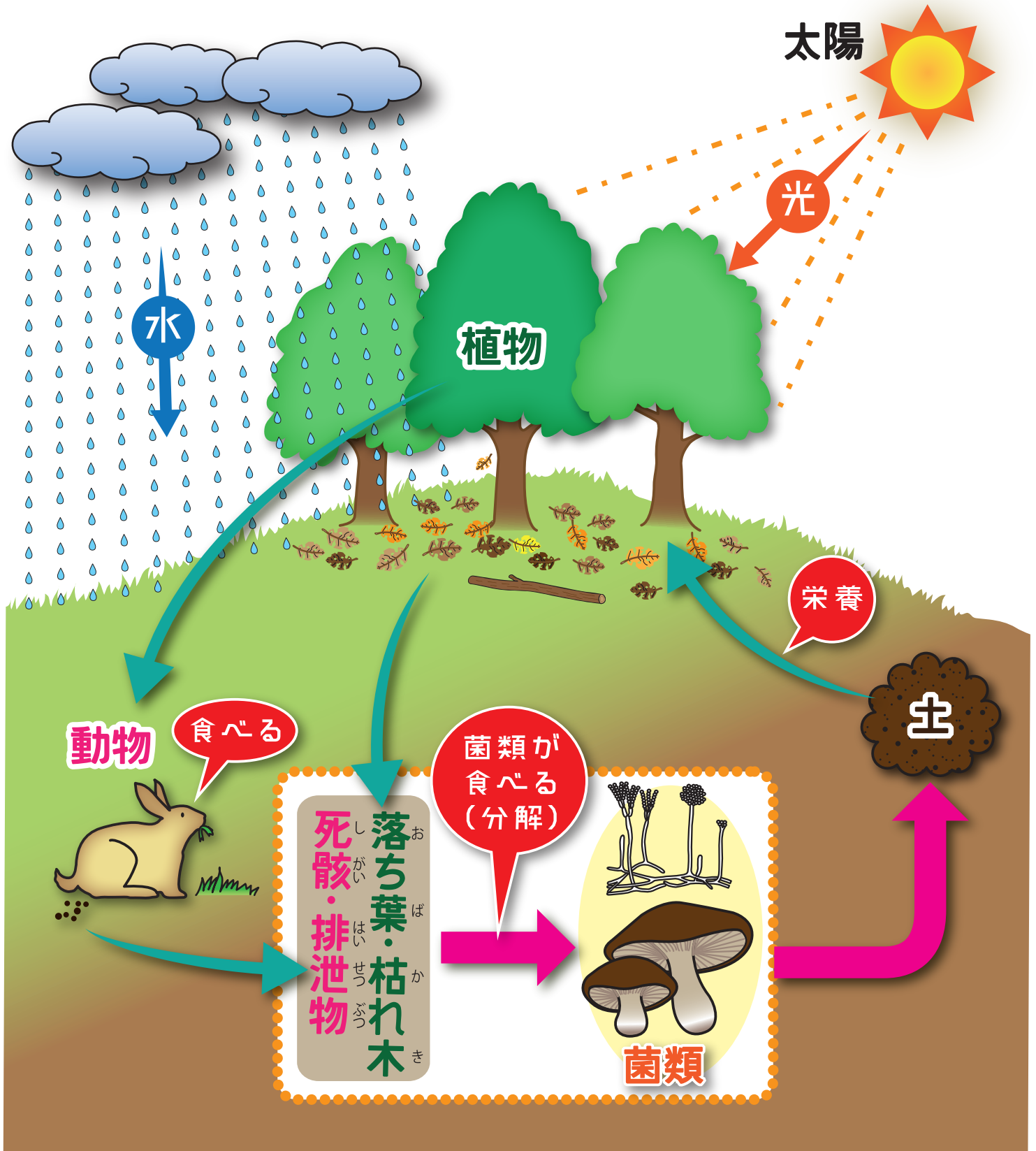


★キノコは木を育て、森をつくっているんだよ！

たいよう ひかり みず つち えいよう そだ しょくぶつ どうぶつ た どうぶつ しがい
太陽の光や水、土から栄養をもらって育った植物を動物が食べ、動物のフンや死骸をキノコが
た つち つく きょうぞん かつどう おくねんまえ しぜん なか おこ
食べて土を作る。こうした共存というエコ活動をキノコは、4億年前から自然の中で行なっているんだよ。



みどりのまちづくりグループ 担当/高橋 勇夫

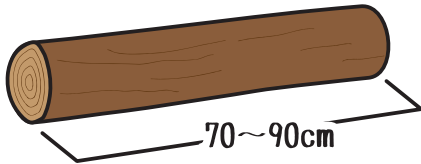
☎/FAX:0568-88-4167 Eメール:takaisao@re.commufa.jp

詳しくはHPへ▶<http://midorinomachi.jimdo.com>

★シイタケの育て方★

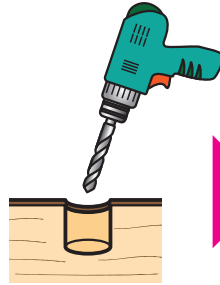
① 原木づくり げんぼく 秋

どんぐりの木を 70~90cm に切る(玉切りと言います)。

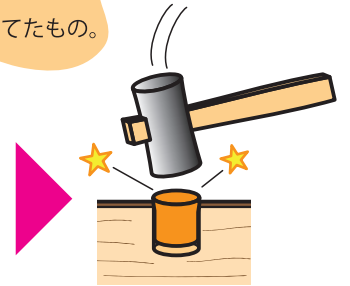
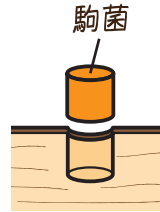


② 菌打ち作業 きんうち さぎょう 秋~冬

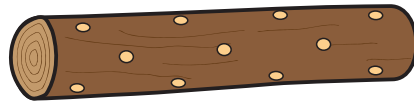
すいぶん ちようせい もくへん こま ほうし
水分を調整した木片(駒)に孢子
たね もの そだ
(種みたいな物)をつけ育てたもの。



げんぼく あな
原木にドリルで穴をあける。



こまきん あな う こ
駒菌をハンマーで穴に打ち込む。



げんぼく あな こまきん
原木に間隔を空けて駒菌
たくさんう こ
を沢山打ち込もう!

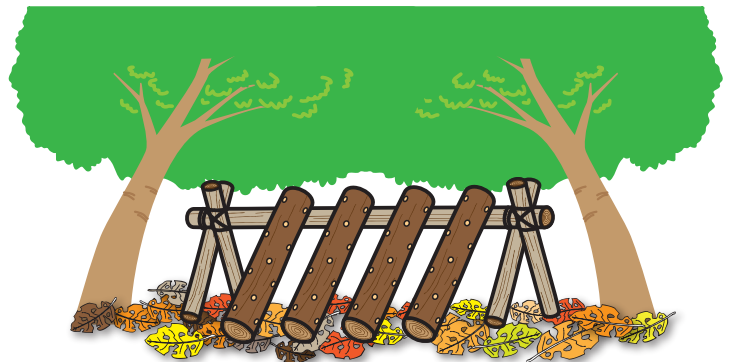
③ 仮伏(30日くらい) かりぶせ 春

うえ きん はつが ほおん ほしつ
植つけた菌は発芽し、保温と保湿をする
ね きんし だ
ことで根(菌糸)を出すんだよ。

きんう げんぼく おちば
菌打ちした原木に落葉などを
ふとん
お布団をかけてあげようね!



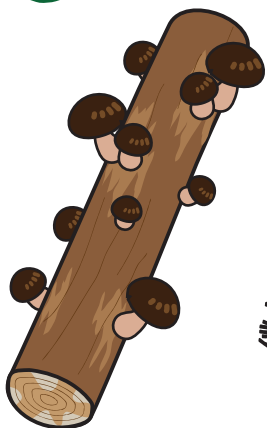
④ 本伏 ほんぶせ 直接日の当たらない少し湿った風通しの良い所に置く。雨は当たった方が良よ。



きんうち ねんはん ねん あいだ き た せいちよう の きんし ね きんこん き えいよう
菌打ちして1年半~2年の間、木を食べて成長する。伸ばした菌糸で根(菌根)をつくって木から栄養をもらっているんだ。

⑤ 収穫 しゅうかく

はる あき おんど ちつど
春や秋に温度・湿度などの
かんきょうじょうけん
環境条件がそろくとキノコ
はな さ
という花を咲かせるよ!!



僕たちが食べているシイタケは
シイタケの花なんだよ!!

⑥ 土にかえって行く木 つち ゆ き

そだ き き
2~3年シイタケを育てた木(ほだ木)は
ご そだ ようぶん な
その後、シイタケを育てる養分は無くなり
ほか いろ きん むした
ますが、他の色々な菌や虫に食べられて
ぶんかい つち い
分解され土にかえって行くんだ。

